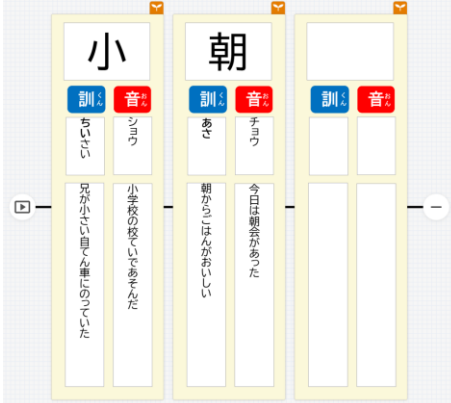
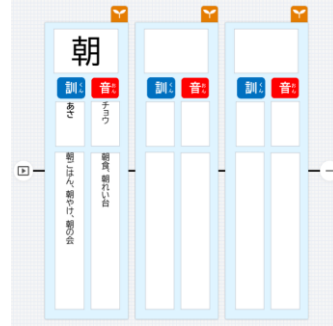



学年	教科等	単元等	活用アプリ
小3	国語	漢字「音読みと訓読み」	オクリンクプラス
<b>授業内容</b> これまでに学習した漢字の音読みと訓読みを調べる			<b>音読み訓読みカード</b>  <p>カードの色を変えて、言葉集めで使用した例</p> 
<b>準備：</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共有コードを使用して音読み訓読みカードを取得する。</li> <li>・みんなのボードを班の数分用意する。</li> <li>・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。</li> </ul>			
<b>授業の流れ：</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 漢字の「音」と「訓」の特徴について全体で確認する。</li> <li>2. 各自、辞書などを使ってこれまでに学習した漢字の音読み、訓読みを調べてカードに入力する。カードは各自調べる漢字の数に応じて複製する。「音」「訓」それぞれを使った文章を作成したり、言葉を集めたりして、カードを完成させ、班のみんなのボードに送信する。※活動によってカードの色を変えると分類しやすくなります。</li> <li>3. 班で、それぞれが作成したカードを共有し、並べ方を工夫するなどして音読み訓読みカード集を作成する。</li> <li>4. 全体で、班のカード集を共有し、気づいたことを発表する。</li> </ol>			
<b>サポートおすすめポイント</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それぞれが作成した漢字のカードを班で集め、班ごとに音読み訓読みカード集を作成します。他者のカードからいろいろな漢字の「音」「訓」を知ることができます。</li> <li>・カードを集めたり、並べたりする活動を通して、同じ音読みの漢字が多くあるなど、漢字の「音」「訓」に対する気づきが期待できます。</li> </ul>			<b>共有コード</b> <div>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</div>  <p>pb01KQ6M2BQ5Z8GVMX16TX2SCJJR</p>